

山 広報 令和5年(2023)

1 月号 No.787

きなりの郷とは… 純粋、素朴、まざりけのないと言った意味で、「本物の暮らしのある村」という願いを込めた言葉です。

きなりの郷

下北山



サッカー教室

新年のご挨拶

下北山村
村長 南 正文



明けましておめでとうございます。

村民の皆さまには、明るく希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より村政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対しまして、厚く御礼を申し上げます。

令和4年も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた一年でした。奈良県内でも感染者が増加傾向となっており、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されています。村民の皆さまには、引き続き基本的な感染防止対策にご協力をお願いいたします。

また、去年は、サッカーワールドカップで日本代表が、スペインやドイツといった強豪国を破る快挙を成し遂げ、見事予選リーグを第1位で突破しました。決勝トーナメントではクロアチアにPK戦で惜しくも敗れ史上初のベスト8進出はならなかったものの、日本代表の活躍には、長友選手が叫んでいたように、「ブラボー」であり、私たちに大きな感動を与えてくれました。さらに下北山スポーツ公園で春季キャンプを実施してくれている奈良クラブがJFLでの優勝とJ3昇格を果たしました。今後のさらなる活躍を期待するところであります。

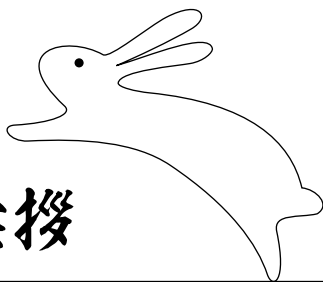
さて本年は、昨年から進めてきた旧小学校校舎改修後の役場庁舎の移転や、教員住宅の建替えを進めていくとともに、診療所や村営住宅等、老朽化した公共施設の再整備についても検討を進めていきます。

そして、私たちの生活にとって大事な道路である国道169号は、これまでの要望の成果もあり、昨年4月に国の重要物流道路に指定され、「前鬼～上池原間」が計画区間となりました。また、耐震性が心配されていた前鬼橋の架け替えも、奈良県により事業化されたことから、引き続き急カーブが連続する「前鬼～音枝間」の改良整備の早期事業化に取り組んでまいります。

下北山村は、人口が少なくても都市とは異なる独自の価値を持っている村です。

村特有の多様で豊かな地域資源を活用することにより、今までとは違う新たな生活の仕組みづくりやビジネスを興すことができる人材の育成、あるいは人材を呼び込むことによって、人口減少社会における新しい仕組みを構築し、持続可能な村づくりを進めていかなければならないと考えています。村民の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いします。

結びに、新型コロナウイルス感染症の1日も早い収束を心より願うとともに、新しい年が皆さまにとりまして健康で幸せな年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

下北山村

議会議長 北 徳 次



新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を皆さまとともに迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

平素は、下北山村議会及び村政に対する格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、村民の皆様には国際社会の複合的な要因による急激な食糧価格、エネルギー価格等の物価高騰に困惑しながら、日々の生活に向き合っていただいているのではないかとご心労お察し申し上げます。

そして、新型コロナウイルス感染症の拡大から3年が過ぎようとしております。昨年一旦は収束の兆しを見せつつも変異を繰り返す新型コロナウイルスは、国内においては第7波に至る感染拡大をもたらし、村内での感染者の増加もありました。

本村ではオミクロン株対応ワクチン接種も順調に行われ、ようやく行動制限の無い年始となりましたが、村民の皆様にはこれまで同様基本的な感染対策を続けていただけますようお願い申し上げます。

また、昨年を振り返り世界に目を向けますと、2月に始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、民間人を含めた多くの犠牲者を現在でも出し続けています。この行為は、国際社会の平和と安全を大きく損なうもので断じて容認することが出来ません。一日も早い停戦と平和を望むものであります。

さらに、アジアでは隣国による一方的な現状変更の試みや、ロケット、核開発など、真の意味での国民の安全保障とは何なのかを考えさせられる一年でありました。

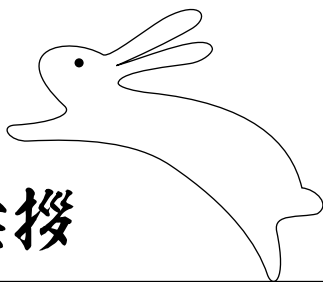
現在本村においては公共施設の再整備事業として、新役場庁舎建設や新たな教員住宅建設、そして診療所建設を目指し、旧下北山小学校、旧池原小学校跡地を利活用した大きな事業が進められております。

下北山村議会は、今年4月の改選の節目から議員定数が2名減の6名となりますが、様々な事業や課題に対してそれぞれ真摯に向き合い、行政と共に力を合わせて明るく、持続可能でより暮らしやすい村づくりに努めて参ります。

村民の皆様には、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、感染症の終息を願いつつ、新しい年が村民の皆様にとって穏かな年となりますよう、ここからお祈り申し上げまして年頭のご挨拶と致します。

新年のご挨拶



下北山村消防団

団長 栗本 武平

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、私ども消防団に対しましてご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおりではございますが、令和2年から新型コロナウイルスが発生し、3年が経とうとしています。新型コロナウイルスの完全な終息が見えない中、ロシアによるウクライナ侵攻に端を発する世界情勢の不安も相まって、様々な物品等の供給不足や遅延、価格高騰が相次ぎ、不安と混乱の中を過ごした方も多いと存じます。

厳しい局面ではございますが、ここを正念場として、村民の皆様と共に踏ん張って参りたいと考えているところでございます。

さて、全国の災害について振り返りますと、3月に福島県沖で震度6強の地震が発生し死者4人と負傷者247人、建物被害5万棟を超える被害がありました。8月初旬に発生した北海道地方や東北、北陸地方の大雨では、前線と台風8号の影響もあり、複数の地点で観測史上1位を更新するなど記録的な大雨となり、河川の氾濫や多くの浸水被害が発生しました。9月には台風14号の発生により九州地方を中心に多くの人的被害があった他、15号の影響による大雨では東海地方に多大な住宅被害がありました。

被害によって亡くなられた方々に哀悼の意を捧げますとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

村内におきましては、昨年も含めここ数年気象災害や火災による被害はなく、団員一同喜んでいるところでございますが、決して油断することなく引き続きいつ発生するかわからない災害に、消防団の動員力をもって即時対応の取れる体制の確立に尽力する所存であります。

我々消防団は、地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在であるとされており、地域を守るという使命感のもと、住民生活の安寧のために日々多種多様な訓練を重ね、昼夜問わず発生する火災や自然災害に備えております。

今後も下北山村を安全で住みよい村とするため防災行動力を高め全団員が一丸となって活動いたしますのでご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後に、今年も災害のない素晴らしい一年になりますことをお祈り申し上げますと共に村民の皆様の益々のご健勝を心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年
第4回下北山村議会
12月定例会を開催

12月村議会定例会が令和4年12月9日の1日間の会期で開催されました。

村長の行政報告、2議員の一般質問に続き、議案の審議では専決処分の承認を求める議案が2件、条例の制定が1件、条例の改正が8件、予算関連で令和4年度一般会計及び特別会計補正予算の7議案、合計18議案が上程されました。

審議の結果、すべての議案が承認及び原案どおり可決決定されました。

主な議案は、次のとおりです。

★専決処分の承認について

(※説明) 専決処分とは、地方自治法に基づき、本来議会の議決が必要な事項について、議決をせずに村長自らが決めること。緊急で、議会を招集する時間がない場合などに限った補充的手段。

☆令和4年度下北山村一般会計補正予算(第4号)について

51万円を追加し、総額204,052万円となりました。

主な補正内容は、新型コロナウイルスワクチン接種事業委託料51万円の増額です。

☆令和4年度下北山村一般会計補正予算(第5号)について

2,398万円を追加し、総額206,449万円となりました。

主な補正内容は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業826万円の増額、価格高騰緊急支援に対する臨時特別給付金事業及び、家計急変世帯給付金事業で1,470万円の増額等です。

★給与・報酬に関する条例改正

令和4年人事院勧告(※)により国家公務員の給与改定と同様に改正を行うものです。

☆下北山村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について

☆下北山村特別職の職員で常勤のものとの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例について

☆教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

☆下北山村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

☆下北山村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

(※) 人事院勧告とは国会・内閣等に対し、国家公務員の給料や労働条件の改善を勧告する事を指します。

★職員の定年引上げ及び地方公務員法の改正に伴う条例改正について

☆下北山村の職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

て

☆地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

☆職員の高齢者部分休業に関する条例について

★下北山村議会議員及び下北山村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

公職選挙法施行令が改正され、選挙運動用自動車の使用及び、選挙運動用ビラ並びに、選挙運動用ポスター作成の公費負担に係る上限額が引き上げられたことに伴う条例改正です。

★令和4年度下北山村一般会計補正予算(第6号)について

5,726万円を追加し、総額212,176万円となりました。

主な歳出の補正内容は増額予算が、ふるさと納税返礼品他306万円、決算統計支援システム整備他183万円、財政調整基金への積立金5,352万円、奈良県知事及び県議会議員選挙費137万円、介護保険特別会計繰出金108万円、新型コロナウイルスワクチン接種事業費

186万円、池の平公園管理特別会計繰出金224万円、人事院勧告による職員及び任用職員給与費で、減額予算が診療所特別会計繰出金304万円、小中学校における任用職員給与費他355万円等です。

★令和4年度下北山村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

38万円が減額されました。主に一般被保険者療養給付費の減額です。

★令和4年度下北山村国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号)

81万円が追加されました。主な歳入の内容は、診療所及び歯科診療所に係る繰越金514万円の増額と、一般会計繰入金304万円の減額、県補助金及び村債163万円の減額で、主な歳出の内容は、人事院勧告による職員及び任用職員給与費36万円、各種医師派遣負担金90万円、基金積立金100万円の増額、そして医療機器購入費164万円の減額等です。

★令和4年度下北山村簡易水道特別会計補正予算(第3号)について

573万円が追加されました。主な歳出は法適用例規整備業務委託料110万円の減額、簡易水道会計システム等共同整備事業負担金654万円、電気料25万円の増額等です。

★令和4年度下北山村池の平公園管理運営特別会計補正予算(第2号)について

243万円が追加されました。主な歳出は、グラウンド整備原材料費他の増額です。

★令和4年度下北山村スポーツ公園管理運営特別会計補正予算(第1号)について

275万円が追加されました。主な歳出は、重機オペレーター報償費24万円、重機等賃借料123万円、備品購入費104万円等の増額です。

★令和4年度下北山村介護保険特別会計補正予算(第3号)

864万円が追加されました。主に居宅介護サービス給付費636万円の減額と施設介護サービス給付費1,500万円の増額に伴うものです。

●その他報告関係事項

▽下北山村犯罪被害者等支援条例施行規則等の一部を改正する規則について

▽下北山村身体障害者自動車改造助成事業施行規則等の一部を改正する規則について

▽技能職員の給与に関する規則の一部を改正する規則について

▽下北山村技能会計年度任用職員の給与に関する規則の一部を改正する規則について

る規則について

▽下北山村役場処務規程等の一部を改正する規程について

▽下北山村起業支援補助金交付要綱等の一部を改正する要綱について

▽下北山村地域おこし協力隊起業支援補助金交付要綱等の一部を改正する要綱について

▽下北山村不妊治療費助成金交付要綱を廃止する要綱について

▽下北山村不妊治療費等助成事業実施要綱の制定について

▽下北山村村税滞納処分執行停止事務取扱要領の制定について

▽下北山村公職選挙法令施行規程等の一部を改正する規程について

▽下北山村議会議員及び下北山村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程の一部を改正する規程について

▽下北山村村立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について

▽下北山村住宅活用促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

▽下北山村公衆浴場燃油価格高騰対策支援金交付要綱の一部を改正する要綱について

《一般質問は、次号に掲載します。》

下北山村表彰条例に基づき 辻之内等氏が 表彰されました



下北山村表彰条例に基づく令和4年度の表彰式が12月9日(金)に役場議場にて行われました。

この村表彰は、様々な分野で功績のあった方などを表彰審査委員会が推薦し、村長が選考決定するものです。

この度、「自治消防」として辻之内等氏が受章されました。

辻之内氏は、昭和54年4月に下北山村消防団に入団され、班長・副分団長の役職を歴任した後、平成29年1月に第1分団分団長に、同年10月には下北山村消防団副団長に就任され、令和2年5月末に勇退されるまでの41年間、下北山村消防団活動に精励され、自治消防の発展にご尽力されました。

その功績により今年秋の叙勲にて「瑞宝単光章」を受章されました。

これからも多方面でのご活躍をお祈り申し上げます。

小型動力ポンプ付軽消防車が 寄贈されました

一般社団法人日本損害保険協会から「小型動力ポンプ付軽消防車」が寄贈されました。

同協会は、地域の防災力の強化や救急医療体制の整備を目的として、全国の自治体に対し消防自動車や高規格救急自動車の寄贈を行っています。

今回、寄贈された軽消防車は、4輪駆動により悪路の走行及び、軽自動車のサイズを活かした狭い道路の走行にも適しているため、迅速な初期消火が可能な車両となっています。この消防車は、村の消防団に配備され消火活動に活用されます。



左から南村長、栗本団長、大崎分団長、久保田班長

民生委員・児童委員が 改選されました



令和4年度は、3年に一度の民生委員・児童委員の全国一斉改選の年となっております。本村においても12月1日付けで10名の皆さんが選任され、民生委員・児童委員として厚生労働大臣からの委嘱状を村長より伝達しました。

民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上の様々な相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たします。

また、主任児童委員は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員で、区域担当の委員と連携しながら子育ての支援や児童健全育成活動などに取り組みます。

民生委員・児童委員には守秘義務があります。

務があり、相談内容の秘密は守られます。
今後、村の地域福祉の発展のため、ご尽力頂きますことを願っております。

※地区の民生委員・児童委員は次のとおりです。(敬称略)

上池原地区 中村 利子
下池原地区 平井 己年子
池峰地区 栗本 千恵子
寺垣内地区 中村 良行
浦向地区 山本 正
佐田地区 勝平 美恵子
上桑原地区 栗本 美奈子
下桑原地区 仲 ナナ美

「主任児童委員」

全 村 和田 章子
全 村 松田 悦子

また、この11月30日付けで任期満了により、退任された方々につきましては、厚生労働大臣及び奈良県知事より感謝状が贈られ、村長と吉野福祉事務所長より伝達されました。

※退任された方々は次のとおりです。(敬称略)

「民生委員」

浦向地区 田ノ下 洋子
上桑原地区 西脇 忠次

「主任児童委員」

全 村 山本 節代

農産物品評会開催



特賞を受賞された福本フサ子さん

11月25日(金) 下北山スポーツ公園若者センターにおきまして、令和4年度農産物品評会が開催さ

れました。

今回の出品数は、根菜類、イモ類、葉菜類、果実類、きのこ類等89点の出席で、105点だった昨年より16点の減少となりました。出品者数は昨年より6名減少して30名となりました。

今年は、台風による大きな災害はなかったものの、例年より降水量が少なく、気温が高い年となりました。そのため病害虫が多く営農条件としては厳しかったと思います。そのような中、出品頂いた農産物は非常に品質が良かったように思います。特に、特賞の丸大根は非常に色つやがよく、素晴らしいものでした。

令和4年度下北山村農産物品評会審査結果

特賞			
交付賞名	作物名	住所	受賞者名
奈良県知事賞	丸大根	上桑原	福本 フサ子
最優秀賞			
交付賞名	作物名	住所	受賞者名
下北山村長賞	里芋	上桑原	寒作 育信
優秀賞			
交付賞名	作物名	住所	受賞者名
奈良県南部農林振興事務所長賞	白ネギ	上桑原	上垣内 敏子
五條吉野農業推進協議会長賞	長丸大根	池峰	中畑 一正
下北山村議会議長賞	じゃがいも	上桑原	神林 登久子
吉野地方農業委員会協議会長賞	白菜	上桑原	西村 春子
下北山村農業委員会会長賞	下北春まな	上桑原	山岡 ゆき
奈良県農業協同組合代表理事賞	ほうれん草	上桑原	福本 利通
吉野地区営農連絡協議会長賞	しいたけ	上池原	前川 洋子
交付賞名			
交付賞名	作物名	住所	受賞者名
一等賞	水菜	浦向	籠谷 繁代
二等賞	ゆず	浦向	田ノ下 美津代
三等賞	里芋	大里	東 由美子
交付賞名			
交付賞名	作物名	住所	受賞者名
努力賞	柿	上桑原	山岡 彰夫
努力賞	落花生	寺垣内	野崎 和生
努力賞	番茶	上桑原	濱田 博子

審査は南部農林振興事務所により、外観・色つや・揃い・病害虫の有無などを重点に慎重かつ厳正に行われました。

村の特産品といえば？やっぱり下北春まな



新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。村の特産品といえば、まず思い浮かぶのが、大和の伝統野菜「下北春まな」。めはり寿司はもちろん、鍋に入れたり炒めたり、どう調理しても美味しいですね。この冬、“草野自然農園”さんが自然栽培の下北春まなを返礼品として提供開始しました！村でしか味わえない美味しさを全国へお届けするふるさと納税。村民のみなさまのご家族ご友人におすすめていただけたら嬉しいです。



よろしく
お願いします



下北山村ふるさと納税
SNS、ポータルサイトの
リンクはコチラ



令和4年11月分の
ふるさと納税実績
納税件数 256件
納税金額 6,264,000 円
ご協力いただきました皆様
ありがとうございました。

第5回 奈良クラブサッカー 教室開催

12月10日(土)、下北山スポーツ公園天然芝グラウンドにおいて、今年度最後のサッカー教室が開催されました。

奈良クラブの金子優希選手(GK)と上田コーチ指導の下、ボールを使ったミニゲームや、選手と保護者も参加した試合などを行い、子ども達は元気にボールを蹴りながら走り回っていました。

全5回のサッカー教室を通して選手と子ども達の間には絆が生まれ、終始笑顔が絶えず、「もっと遊びたい！」と子ども達からは惜しむ声がありました。

奈良クラブは、令和5年1月24日(火)～1月28日(土)に、シーズン前のキャンプを下北山スポーツ公園で行う予定です。村民の皆様も、練習に励む選手の姿を応援しに来てください。





協力隊と支援員のつづき その108 新年の抱負

石丸隊員（自伐型林業）



あけましておめでとうございませう。卒業まで残り4か月ほどになりましたが、後の人たちに引継ぎができるよう、これまでの総まとめもしていきたいと思っています。今後とも村民の皆さんには色々とお世話になると思われますが、よろしくお願いします。

谷内隊員（自伐型林業）



時間が過ぎるのは早いもので、1年後には任期満了を迎えます。イメージした卒業後の生活や仕事設計を実現できるように、技術、知識、経験を深める1年にしたいです。健康面に気を付けて過ごしていきたいと思っています。

長柄隊員（自伐型林業）



昨年8月に来村して緑豊かな自然と林業の歴史文化に囲まれ、とても感動しています。今年は林業技術がっちり学び、生活力を身につけます。どうぞよろしくお

願います。

仲 隊員（下北地域総合商社）



昨年つくった前鬼の歌を多くの方に披露し、素敵な（ガイド勉強中）、想い入れのある場所の魅力を伝えることが今年の抱負です。木の楽器づくり体験にもチャレンジしたいです♪

村島隊員（BIYOR）



着任して1年8ヶ月、ふるさと納税返礼品25品↓180品まで増やしました。今年は計300品目標！そして自立に向けて準備します。休日は釈迦ヶ岳登頂、歩いて村内一周、海釣り等々やりたいです！

松村隊員

（下北山村歴史民俗資料館）



下北山村生活もそろそろ半年になります。古文書や民具などの形ある資料にとどまらず、下北山村で

暮らす皆さんを通して文化を学び、そこで得たものを確実に保存していきけるように頑張ります。

奥田隊員（サポートきなり）



下北山村に来てもうすぐ1年になります。2年目は『私だからこそ出来るコトで人のためになる・村のためになる仕事づくり』に向けて行動し、実現化することに努めます。ありがとうございます。

工藤支援員（サポートきなり）



下北山村に来て10年が過ぎ、3月には満60歳になります。今年は、生まれ変わってゼロからスタートするつもりで頑張ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



牧支援員（サポートきなり）



村に来て10年という節目を迎えました。コツコツと地道な活動を積み重ね、時にはチャレンジするの気持ちをもってサポートきなりの活動に取り組みたいと思います。

小野支援員（サポートきなり）



4月に復帰しましたが、1月から再び産休育休に入らせていただきました。育休中も朝市や、ぽこぽん図書館等に度々顔を出しますので、お会いできた際は子どもたちを抱っこしてもらえたら嬉しいです♪

山崎支援員（サポートきなり）



明けて、おめでとうございます。今年の抱負は、大きなケガをしないことです。引き続き、村民の皆さまをサポートできるよう体調を整えて、楽しく厳しく仕事に取り組んでいきます。

前鬼の里で石積み指導講習会を開催しました！

下北山村には、美しい石積みの風景が広がっており、重要な観光資源といえます。しかし、高齢化とともに石積みの技術を有する人が少なくなり、このままでは村の美しい風景を後世に遺すことが困難になってきています。

そこで、全国で石積みの技術を伝える活動をされている田代紘士さんを講師に迎え、「前鬼の里」で12月12日～14日の3日間で石積み指導講習会を開催しました。

重要な観光資源でもある「前鬼の里」の石垣改修をきっかけに、地域の石積みを持、修復できる人材を育成することを目的としています。

講習期間中は、村民の方を中心に集まっていたき、実践とともに石積みのことを学んでいただきました。



吉野税務署からのお知らせ

確定申告会場は、大変混雑します。
感染症対策の観点からも、

ご自宅等から

スマホ・パソコンによる e-Tax をご利用ください！！

確定申告は、スマホからがおすすめです！

- ☆ スマホ専用画面で見やすく操作が簡単！
- ☆ 画面の案内に沿って入力するだけで自動計算！
- ☆ カメラで給与所得の源泉徴収票を読み取り自動入力！



確定申告書の作成方法につきましては、「国税庁ホームページ」をご覧ください。

NEW!

令和4年分(令和5年1月以降)から青色申告決算書・収支内訳書がスマホで作成可能となり更に便利になります！

〇令和4年分 所得税及び復興特別所得税・贈与税の確定申告は、**3月15日(水)まで**です。

《吉野税務署で確定申告の相談等を希望される方へ》

- 確定申告会場への入場には、**「入場整理券」**が必要です。
- 「入場整理券」の配付方法は、**オンライン(LINE)**での**事前発行**又は**当日配付**の2通りです。

なお、当日配付分は、状況により早めに配付を終了する場合があります。

- ・ 相談の状況や内容により、**長時間お待ちいただく**ことがあります。
- ・ 「検温」「マスクの着用」「手指の消毒」等の感染症対策にご協力ください。
- ・ 発熱等の症状のある方や、体調のすぐれない方は、入場をお断りします。
- ・ ボールペンなどの筆記用具・計算器具等はご持参ください。
- ・ 確定申告会場では、**スマートフォンを利用した申告書の作成**を推進しています。



令和4年分所得税確定申告相談は予約制です

申告期間：2月16日(木)～3月15日(水)
(2月21日(火)・土・日・祝除く)

会 場：下北山村役場

受付時間：午前9時～午後5時

今年の所得税確定申告相談は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、事前予約制とさせていただきます。予約受付は令和5年2月1日(水)午前9時から開始しますので、お電話または来庁にてご予約ください。

なお、申告期間中に予約なくお越しいただいた場合は、受付状況により再度お越しいただくこととなりますので、必ずご予約くださいますようお願いいたします。

注意事項

※ご予約の受付時間は、平日の午前9時～午後5時までです。

※予約状況によりご希望に添えない場合がございますので、ご了承ください。

※源泉徴収票等の申告に必要な書類は大切に保管し、申告時にご持参ください。

※当日は「検温」「マスクの着用」「手指の消毒」等の感染予防対策にご協力ください。

問合せ先：住民課税務係 ☎6-0001

こんにちは
保健師です



新年明けましておめでとうございます。
今年も保健センターでは、
感染予防を徹底しながら様々な健
康づくり事業を実施して参ります。
ぜひご参加頂き、皆様にたくさん
お会いできる1年になると嬉しい
です！

◎「椅子ヨガ&

音楽ストレッチ教室」

「何か体を動かしたいけど膝が
…」 「本格的な運動はちょっと…」
という方におススメの椅子ヨガ&
楽しい音楽に合わせて簡単な体操
をしてみませんか？皆ですれば楽
しいこと間違いなし！送迎もあり
ますので、ぜひご参加ください。

【講師】 榊井紋子 先生

【日時】 1月25日(水)

午後1時30分～午後3時

【持ち物】 動きやすい服、タオル、
飲み物

【場所】 下北山村保健センター

【送迎】 要事前申込み

【お申込み】 保健センター

☎6-00015

※健康スタンプラリー対象事業

◎「ふじの健康ひろい相談会」

相談内容はどんな些細なことでもかまいません。相談員には、心の専門家である臨床心理士が対応いたします。また、お話しいただいた内容は秘密厳守されます。

【相談員】 臨床心理士2名

【日時】 2月18日(土)

午前9時～午後3時

【場所】 下北山村保健センター

【お申込み】 保健センター

☎6-00015

駐在さん通信



あけましておめでとうございます

平素は、警察業務に対して深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

新しい年が村民の皆様にとって素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。今年も、安全安心に暮らせる下北山村の実現を目指したいと思っています。

事件や事故の緊急ダイヤル110番

1月10日は「110番の日」です。110番は、事件・事故等の緊急通報電話です。事件・事故の被害に遭ったり目撃した時など、警察の緊急な対応が必要な場合はためらわず110番通報してください。

ただ、通報の中には、「いたずら、無応答、番号間違い」が約2割含まれており、真に助けを求められる方からの通報の妨げとなっています。その他、緊急性のない要望・相談

などの場合は、相談ダイヤル「#9110」をご利用ください。

また、今年も「110番の日」にちなみ、下北山保育所の園児が警察官の服装で村内の金融機関や役場施設を巡回パトロールしてくれます。

村民の皆様も、あたたかく見守っていただきますよう、よろしくお願ひします。

クリスマス作戦実施

去る12月8日、下北山駐在所連絡協議会・地域安全推進委員・吉野警察署が合同で、いこいの郷や村内にお住いの80歳以上の高齢者のご家庭を訪問し、プレゼントを渡すと共に、年末に多い特殊詐欺などの各種犯罪の被害防止や交通事故防止の啓発をしました。

おじいさん、おばあさんいっまでもお元気でいてくださいね。



冬季における交通事故防止

安全運転に心掛けて高齢者や児童などの歩行者を守る運転をしましょう。

- ・スタッドレスタイヤの装着と、タイヤチェーンの携行
- ・夕暮れ時には早めのライト点灯
- ・飲酒運転は絶対にしない
- ・ゆとりのある運転計画
- ・夜間歩行するときには、目立つ服装と、反射素材を身につけましょう。

思いやりの心をもって、吉野路の交通マナーを高めましょう。



令和5年度国有林モニター募集

国有林の事業運営等について、国民の皆さまの理解を深めるとともに、ご意見やご要望をお聞きして国有林野行政に反映させるため、国有林モニターを募集します。

【任期】

令和5年4月1日～令和6年3月31日

【対象】奈良県内にお住まいで、森林・林業及び国有林に関心のある成人の方。ただし、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、令和2年度から令和4年度まで3年間連続して国有林モニターを務められた方は除きます。

【応募締切】

令和5年1月31日(火)

【詳細】募集の詳細は、近畿中国森林管理局ホームページをご覧ください。「近畿中国森林管理局 国有林モニター」で検索

【お問い合わせ】近畿中国森林管理局 総務企画部 企画調整課 林政推進係

☎06-6881-3412(直通)



HP QRコード

てんいち先生

マイナンバーカードの申請・
受取り窓口のご案内

下記の日程におきまして、ご予約いただいた方を対象に、マイナンバーカードの申請・受取り窓口を開設いたします。利用を希望される方は、必ず**ご予約**ください。

お仕事などで昼間来庁することが難しい方は、この機会にご利用ください。

【開庁日】

○平日夜間窓口 17時15分～19時00分

1月17日(火)・1月26日(木)

2月9日(木)・2月21日(火)

3月20日(月)

○休日窓口 13時00分～15時00分

1月29日(日)・2月12日(日)

【対象の手続き】

- ・マイナンバーカードの申請
- ・マイナンバーカードの受取り

マイナポイントが
もらえるマイナ
ンバーカードの申
請
期限が令和5年2
月末までに延長さ
れました!



※証明書類の発行や料金の支払いなど、マイナンバーカード以外に関するお手続きはご利用いただけませんのでご注意ください。

ご不明な点等ございましたら、下記までお問合せください。

住民課マイナンバーカード係 ☎6-0001

お詫びと訂正

12月号「第45回文化展開催」に記載されていた内容に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

【誤】実利行者

【正】役行者

謹んでお悔やみ申し上げます
谷口和夫さん(下池原)

令和4年12月3日逝去
享年76才

下北山保育所 園児による発表会

12月3日(土)、園児16名による発表会が小中学校体育館で行われました。

当日は、今年一番の冷え込みで先生方は園児たちの体調を心配しておりましたが、園児たちは会場入りした際、先生方に「おはようございます」と元気な声で挨拶してくれました。

約1ヶ月の間、園児たちは全体練習・組別練習を何度も繰り返し、セリフやダンスを覚えようと頑張ってくれました。園児たちは、お父さんやお母さんに成長した姿を見てもらおうと一生懸命舞台上を駆け回っておりました。本番はその成果が表現できた発表会となりました。



人の動き

令和4年11月30日現在

先月比

人 口	817人 (－ 3)	転入	2人
男	379人 (－ 2)	出生	0人
女	438人 (－ 1)	転出	3人
世帯数	524戸 (－ 2)	死亡	2人

発 行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地

☎(代)07468-6-0001

<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください!



▲村の暮らしを届ける
ウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram